

平成29年第6回（12月）  
西原町議会定例会  
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
12月8日(金) 4人	① 宮 里 芳 男	② 上 里 善 清	③ 呉 屋 悟
	④ 伊 計 裕 子		
12月11日(月) 4人	⑤ 与那嶺 義 雄	⑥ 大 城 好 弘	⑦ 真栄城 哲
	⑧ 大 城 純 孝		
12月12日(火) 4人	⑨ 屋比久 満	⑩ 喜 納 昌 盛	⑪ 与 儀 清
	⑫ 宮 里 洋 史		
12月13日(水) 4人	⑬ 儀 間 信 子	⑭ 前 里 光 信	⑮ 大 城 誠 一
	⑯ 長 浜 ひろみ		

# 一般質問通告内容(平成29年 第6回定例会)

質問者	① 宮里芳男 議員	質問の相手
1. 道路行政について	<p>(1) 県道浦添西原線について</p> <p>平成28年に坂田ハイツ自治会より提出された請願書の説明会が昨年12月1日に実施され、中部土木事務所の説明を受けて、坂田ハイツ自治会としては納得出来る提案ではないため再度検討するよう要望しました。中部土木事務所としては持ち帰って検討し、その結果平成29年7月25日に再度説明会を開催された。7月の説明会では坂田ハイツ自治会の要望がほとんど改善されてなく坂田ハイツ自治会としては納得できる回答ではなく再々度検討するよう要望しました。中部土木事務所は更に検討したいとのことで持ち帰り、その検討結果についての説明会が11月10日に開催された。今回の説明ではかなり大胆な変更になっていて、この変更は坂田ハイツ自治会の要望を加味した変更になっているものと考えます。しかし、この変更には坂田ハイツに対してのメリット、デメリットの説明はなかったため持ち帰って検討して説明するとの事でした。</p> <p>ア. 大幅な変更に伴い西原町としてのメリット、デメリットを伺います。</p> <p>イ. 工事遅れが懸念されるが何年をメドにしているか。</p> <p>ウ. 現在の工事、用地取得の進捗状況を伺います。</p> <p>エ. 立ち退き後の解体工事の指導はどのようにされているか。</p> <p>(2) 県道那覇北中城線について</p> <p>上記の道路整備状況の説明会が平成29年11月10日坂田ハイツ自治会の検討委員会にありました。</p>	町長

<p>2. 教育行政について</p>	<p>ア. 交差点について、坂田ハイツ側、県営坂田高層側の2箇所に設置を予定しているが、交差点が近いので1箇所になる可能性もあるとのことでしたが、どうしても2箇所必要だと思いますが、西原町としての考えを伺います。</p> <p>イ. 上記の道路の進捗状況を伺います。</p> <p>坂田小学校の新增改築工事がほとんど終了していると思いますが、まだプレハブ校舎が何棟か残って、グラウンドが満足に使用出来ない状況である。</p> <p>(1) 坂田小学校の新增改築工事の進捗状況を伺います。</p> <p>(2) プレハブ校舎の撤去作業はいつ頃終わるのか。又、グラウンドを整備し、完全に使用できるのはいつ頃か伺います。</p>	<p>教育長</p>
--------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------

質問者	② 上 里 善 清 議 員	質問の相手
1. 労働環境について	<p>国は、「世界で一番企業が活躍しやすい国」づくりのための「働き方改革」と称し、残業代ゼロ制度創設や裁量労働制の拡大を柱とする労働基準法改正案を提出しております。長時間労働を許容する「働き方改革」ではなく、三六協定を順守し、人間らしい尊厳のある働き方こそが過労死および心的障害を防ぐことになると確信します。町職員及び非正規職員の労働環境についてお伺いします。</p> <p>(1) 三六協定を順守し、労働環境の改善に努めていますか。</p> <p>(2) 非正規職員に対し、国際労働機関（ILO）が示す同一価値労働に対し同一賃金と社会保障を適用していますか。</p> <p>(3) 重要な政策決定の場に労働者代表を参加させていますか。</p> <p>(4) パワハラ・セクシャル・マタニティーハラスメント根絶の啓蒙をしていますか。</p>	町 長
2. 男女共同参画について	<p>性別を理由に不当に排除されることなく、男女が対等に責任を担い、社会の構成員として政治的・経済的・社会的及び文化的利益を享受することができる社会を目指し、1999年に男女共同参画社会基本法が制定された。施行以降の状況についてお伺いします。</p> <p>(1) 同法に対する町長の見解を伺います。</p> <p>(2) 町職員の女性登用状況</p> <p>ア. 管理職</p> <p>① 部長 人</p> <p>② 課長（主幹） 人</p> <p>イ. 中間職</p> <p>① 副主幹 人</p> <p>② 係長 人</p>	町 長

	<p>③ 主事 人</p> <p>④ 主査 人</p> <p>(3) 男性職員の育児休業実績</p> <p>(4) 介護休業の実績 男性 女性</p>	
<p>3. 文化行政について</p>	<p>(1) 台風接近の為、楽しみにしていた西原まつりが中止となり大変残念でなりません。まつりは町民の交流やお互いの喫緊の情報交換及び小中学生・青年会・町民の伝統芸能等のお披露目の場であり重要なイベントであると考えます。今回の中止は2度目であり、少なからず予算も伴う事を考えると開催時期について再考を検討すべきと思いますが、どう考えているか伺います。</p> <p>(2) 伝統文化・芸能を経済発展につなげる方策として、沖縄伝来の伝統文化をはじめ、マーチングバンド・フラダンス・オカリナ・ロックバンド等を含めた新たな取り組みが出来ないかお伺いします。</p>	<p>町 長</p>
<p>4. 自治会拠点（公民館）について</p>	<p>9月定例議会において土地を所有していない自治会に対し、町保有の保留地を等価交換し、賃貸できないか伺いました。「自治会にヒヤリングし検討したい」とのことでした。現在の進捗状況を伺います。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. ゴミ問題について</p>	<p>県内において産業廃棄物処理業者が、処理能力以上の産業廃棄物を受け入れ、山積みし、環境汚染を引き起こしている事が報道されています。企業活動は自由ではあるが、正規の手続きにおける善意の第三者の立場でも、社会倫理上、違法業者への委託はしてはならないと考えます。ゴミ</p>	<p>町 長</p>



2. 継続質問	<p>イ. サンライズ推進協議会の現状は。</p> <p>(3) 交通安全 10月11日に前後左右も確認せず、子ども達が自転車で笑いながら交差点に突っ込む姿を見て、背筋が凍る思いをした。教育委員会の飯島先生や西原南小学校の宮城校長に相談して対応を求めた。児童・生徒の交通安全指導・対策を伺う。</p> <p>(1) 学童保育問題 6月議会で取り上げた学童連と本町担当課との継続的な話し合いは、その後どうなっているのか。</p>	<p>教育長</p> <p>町長</p>
質問者	④ 伊 計 裕 子 議 員	質問の相手
1. 町の財政問題について	<p>(1) 当局から議員への説明会では、今年度一般会計より国保への繰り入れを減額し、来年度においては基金の取崩しが困難だとのことだが、こういう状況だということがいっ把握できたのか。なぜ今まで把握できなかつたのか。これまでの一般会計・財政基金等の状況を詳しく説明いただきたい。</p> <p>(2) 緊縮財政へと大ナタをふるったその具体的な中身をお聞きする。</p>	町長
2. 国保の県単位化に向けて	<p>(1) 沖縄県の市町村の国保赤字の主な要因は、2008年度に創設された「前期高齢者財政調整制度」が、去る大戦での地上戦や収容所生活などの影響で前期高齢者が全国に比べて圧倒的に少ないことである。</p>	町長

<p>3. 学校部活動について</p>	<p>ア. 国に対して、全県挙げて国の責任で特別な財政支援を要請しているが未だ実現できていない。引き続き要請を強め、広げていただきたい。今後の要請について具体的なことが決まっていれば、お知らせ願いたい。</p> <p>イ. 来年 4 月からは市町村とともに県も保険者となる。県に対しても負担を求め、知事も検討していきたいと答えたとのことであったので、他市町村とも力を合わせ、県への要請を強めていただきたい。</p> <p>(2) 来年 4 月から国保税を値上げするとの説明があった。これまで他市町村が値上げをする中、町は値上げをせずに踏ん張って来られたことには敬意を表する。</p> <p>ア. 1 月 26 日に住民説明会を予定しているとのことだが、1 回のみで開催予定なのか。すべての自治会単位での説明会を行うべきだと思うがいかがか。</p> <p>イ. 町民は値上げとなった場合、実際問題として払いたくても払えない状況が予想される。その場合の対応についてお聞きしたい。</p> <p>本来、部活動は楽しいものであり、個々の生徒を成長させ、生涯の友をつくり自治的な力も育むものであるはずである。教育の一環として位置付けられているからこそ、教育課程に関連する事項として学習指導要領に記述されていると思う。</p> <p>(1) 子どもたちが主体となり、子ども・教師・保護者での話し合いが持たれるような部活動となっているのか。</p> <p>(2) 教師たちからは、部活動により残業が多いとの悲鳴が聞こえている。教師たちの実態もつかみつつ、部活動も残業と認められるように「公立学校の教職員の給与に関する特別措置法（給特法）」の改正に向けて力を合わせたいと思うが、いかがか。</p>	<p>教育長</p>
---------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------



質問者	⑤ 与那嶺 義雄 議員	質問の相手
<p>1. 南部のごみ焼却場の一元化計画について</p>	<p>これまで南部の6市町村のごみ処理は、東部清掃施設組合と糸満市・豊見城市清掃施設組合の2つの焼却施設で行われてきた。だが、年度内にも組織を統廃合し、10年後をめどに新たな焼却炉の建設計画が進行している。これに、私はいくつかの疑問を感じる。</p> <p>現在建設中の最終処分場であれば、ごみ焼却後の焼却残さの量が極めて少量ゆえに、一か所で広域処理することに合理性がある。だが、日常的に排出される家庭ごみの処理は、焼却残さの処理とは事情が違う。例えば、処理市町村の面積であるが、南部のそれは約169km<sup>2</sup>と那覇市・南風原町処理区域の3倍の広さになり、一元化による南部の各市町村からの広域的なごみパッカー車の一極集中は、時間のロスや処理施設周辺の渋滞、CO<sub>2</sub>の排出などに問題がある。</p> <p>確かに南部のごみ焼却施設の一元化方針は、2008年に最終処分場建設と合わせて同広域行政組合規約に盛り込まれた。だが当時は、最終処分場建設用地の選定が暗礁に乗り上げ、その打開策が最重要課題であり、規約に盛り込まれた焼却施設の一元化は将来の方向性として示されたに過ぎない。そこで、お聞きしたい。</p> <p>① 将来の人口減少と経済成長の鈍化、ごみの減量化への取り組みを考えると、過去の高度成長を前提にした大規模な焼却施設ではなく、既存の2焼却施設のコンパクト化を基本にすべきではないか。</p> <p>② ごみ処理施設建設の最大の難関が用地選定にあることは、この間の最終処分場の件で私たちはすでに学習済みだ。用地選定の遅れが、既存施設の老朽化対策と新施設建設のミスマッチによって、南部のごみ処理に致命的な障害をもたらす。すなわち、既存の焼却施設は限界だが、用地選定の遅れで新施設がいつできるのかのジレンマで身動きが取れない状態に陥る危険性がある。町長の見解をお聞きする。</p>	<p>町長</p>

<p>2. 直売所等複合施設の指定管理者公募について</p>	<p>先般、直売所等複合施設の指定管理者公募に関する説明会が町当局からなされた。説明によると、当該施設の維持管理に関するすべての費用・経費は指定管理者の責任に帰し、さらに施設の大規模維持修繕費の基金として年間 480 万円の負担のみならず、販売促進費と生産振興費として事業販売額（売り上げ）の各 3%、計 6% の負担を指定管理者に義務付けている。果たして、このような企業経営体にとって割の合わない条件で応募する事業者があるだろうか、疑問だ。</p> <p>私は、この直売所等複合施設の整備事業に関しては計画の当初から問題含みで、絶えず問題点を指摘し議論してきた。問題点の一つは、事業のメインとなる直売所の規模が西原町の将来の農業の姿とは整合性を欠いた過大な規模になっていること。二つ目には、一括交付金制度のスタート時点で、交付配分額を消化するために事業そのものがボリュームアップした点だ。そこで、お聞きする。</p> <p>① この直売所等複合施設は、指定管理者が十分な収益を上げきれぬ施設構造となっているのか、説明を求めたい。</p> <p>② 公募説明会から公募参加表明までの期間が 3 週間程度と短すぎる。指定管理受託者にとって、条件も厳しくしかも 10 年間と長期にわたる事案にしては、判断するのに時間的な余裕がない。つまり、応募への門戸を狭めることになる。説明を求めたい。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 2018 年度一般会計予算編成と財政運営について</p>	<p>これまで、国民健康保険制度の県一元化に向けて各市町村は赤字解消のために厳しい財政運営を余儀なくされてきた。西原町も町有地売却費 13 億円を国保赤字解消に充当し、次年度の予算編成は歳入歳出に 10 億円のかい離が生じている。財源不足を補てんする基金のすべて（5 億 6,800 万円）をつぎ込んでも約 6 億円のかい離が生じるとの、町当局の説明だ。子供の貧困や町民福祉などまだまだ力をいれる必要に迫られる中で、堅実な行財政運営の確立は急務だ。そこで、お聞きする。</p>	<p>町 長</p>

	<p>① これまで中長期的な財政運営を心掛けてきたはずだが、このような事態をどう町民に説明するのか。</p> <p>② 10億円のかい離がある中で、次年度の予算措置で大きな影響が避けられない事業を、ハードとソフト面で具体的に示していただきたい。</p> <p>③ 今後の行財政運営の改革について、抽象的な一般論ではなく、具体的な改革の取り組みについてお聞きしたい。</p>	
質問者	⑥ 大城好弘議員	質問の相手
1. 執行体制について	<p>平成24年度より一括交付金制度資金が導入された。その執行実績を伺う。</p> <p>(1) 年度別の一括交付金の配分額と執行額、執行率について</p> <p>(平成24年度)</p> <p>(平成25年度)</p> <p>(平成26年度)</p> <p>(平成27年度)</p> <p>(平成28年度)</p>	町長
2. 農水産物直売所について	<p>西原町農水産物流通・加工・観光拠点施設指定管理者について、募集要項の説明を求める。</p> <p>(1) 年間計画の総売上額</p> <p>(2) 歴史資料館の年間維持管理費、人件費、予定総額</p>	町長

	<p>(3) この施設は、建設費に町負担分として分担金 2 億 7,200 万円の債権を負わせるものとなるものである。年度別の収支決算の余剰金、欠損金との関係について確認する。</p> <p>(4) 本事業の指定管理は、当初計画において J A の土地配置があったことから、J A が受けるものと認識できるが、公募との整合性を問う。</p>	
質問者	⑦ 真栄城 哲 議員	質問の相手
1. 西原町の財政運営について	<p>(1) 現在、平成 30 年度（以下、新年度）予算編成中ですが、町財政は危機的状況に直面しています。先日行われた議員説明会で、新年度予算編成では、これまでとは違い、財政調整基金が使えず編成に苦慮している状況と説明がありました。</p> <p>現在の歳入と歳出の乖離は、約 11.4 億円という状況であります（一次査定資料）。以下の件について伺います。</p> <p>ア. 町財政の状況をみると、歳出を抑える方法が大きな課題と考えます。</p> <p>現在、どのような歳出削減を行っているのか、ハード事業・ソフト事業、その他経費の具体的な内容を伺います。</p> <p>イ. 説明会の資料では、平成 24 年度から現在までの乖離の状況が示されておりました。大きな乖離が生じ始めたのはいつごろからですか。</p> <p>ウ. なぜ、このような乖離が起こってきたのか、その原因をお示しく下さい。</p>	町長

<p>2. 国保税条例の一部改正について</p>	<p>(2) 新年度の予算編成で、財政調整基金も使える状況でない中、以前から新たな財源確保について、指摘や提案を行ってきたが、具体的な施策が打ち出せていない状況である。</p> <p>以下の件について伺います。</p> <p>ア. これまで、企業の誘致を推進するために、土地利用の見直しや産業振興計画を速やかに策定し基盤構築を行うこと、また、ふるさと納税やクラウドファンディングの活用を提案して参りました。</p> <p>本気で取り組むつもりなのか、町長へ伺います。</p> <p>a) 企業誘致の具体的な取り組みをお示し下さい。</p> <p>b) ふるさと納税の具体的な取り組みをお示し下さい。</p> <p>c) その他財源確保の取り組みについて伺います。</p> <p>(1) 議員説明会で、国民健康保険制度都道府県単位広域化に伴い、税改正を行うとの説明があり、この増税で、約6千万円の増収が見込めると説明を受けました。</p> <p>県の試算によると西原町が納めなければならない保険税の総額は、約9億7千万円で現在の本町の納付額は約6億円しかなく、増収分を差し引いた差額は、3億1千万円の乖離が生じることになります。さらには、累積分の赤字が8.6億円あることから、これもまた非常に厳しい状況は変わらないと言えます。</p> <p>以下の件について伺います。</p> <p>ア. 本町の国保税納付額が赤字に転じたのは、何年度からなのか伺います。また、その時どの様な対策を取ったのか伺います。</p> <p>イ. 不足分に関しては、各自治体が法定外繰り出しで補う事が出来ますが、現在の町の財政では、それも出来ない状況です。今後も段階的に引き上げることになるはずですが、消費税増税等の考慮期間も含めた、具体</p>	<p>町 長</p>
--------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------

<p>3. 農水産物流通・加工・観光拠点施設について</p>	<p>的な計画を伺います。</p> <p>ウ. そもそも、単位広域化のどこにメリットがあるのか疑問です。各市町村においては、かなりの負担と考えます。</p> <p>国の補助はないのか。また、この制度について当局の見解を伺います。</p> <p>(1) 今年9月に指定管理者選定委員会を設置し、指定管理者業務仕様書や公募要項等の内容をまとめた概要の説明を受けました。</p> <p>以下の件について伺います。</p> <p>ア. 特産品の開発や6次産業化を行うと説明がありました。どの様な特産品の開発や6次産業化にどの様に取り組むのか、さらに、取り扱う農水産物の品目、生産量、町内町外の割合等、具体的に数字で示して下さい。</p> <p>イ. 公募要項の条件で、指定管理を受けた者は、修繕費480万円/年、総売り上げの3%を販売促進費に充てる。以前の説明では、加工施設の設備費を一部負担させる。など、かなりハードルが高い条件であり、公募という概念からかなり厳しい条件であると考えます。これは、参加業者の絞り込みに繋がると懸念しますが、町の考えを伺います。</p> <p>ウ. ところで、この施設は、実施計画が完了しているにも関わらず、未だその予算額さえも決まっていません。さらには、期限が迫る一括交付金の特別枠予算が交付されるかも不確定の事業です。よって工事着手時期も決まっていない、ややもすると、この計画自体が頓挫する事も考えられます。危機的な町の財政状況のなかこの施設は、西原町にとって潤いをもたらす施設になると思いますか。町長の考えを伺います。</p>	<p>町長</p>
--------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------

質問者	⑧ 大城純孝議員	質問の相手
1. 大型MICE関連について	<p>(1) 大型MICEの誘致が決定して以降、具体的な進展がなかなか見えていません。今現在、サンライズ推進協議会及び東海岸連絡会議との話し合いはどうなっているのか伺います。</p> <p>(2) 沖縄県では11月20日付で、「大型MICE受入環境整備検討業務」の募集があり、提案が選定されています。内容について公表されているのか伺います。</p> <p>(3) MICE施設周辺エリアのまちづくりビジョンは具体的に県としての考え方であると思うので、確認させてもらいたい。</p> <p>(4) 本町が取り組むMICE周辺整備について、県と合同での話し合いはどうか伺います。</p>	町長
2. 国民健康保険制度、県への移管について	<p>(1) 国保について、議会への説明が有りました。その中で、「保険料の係数は県全体の平均でスタートし、赤字の法定外繰入の部分の納入額との差額で補てんするとありました」が、移管後のシミュレーションとして、どのように考えているのか伺います。</p> <p>(2) 将来、県が示す標準保険料との差についてはどうか伺います。</p>	町長
3. 町財政について	<p>平成30年度予算編成中であると思います。11月1日の第二次アクションプランの中で、大幅な予算の削減を進めているように思います。その中で、一括交付金事業の縮小とあるが、その具体的なことはどういう中身か。又、町の使用料や手数料の見直しはどうか伺います。</p>	町長

<p>4. 兼久交差点及び周辺道路整備について</p> <p>5. 西地区の区画整理事業について</p>	<p>(1) 東崎兼久線及び交差点から西原小学校入口までの進捗はどうか伺います。</p> <p>(2) 本町のシンボルロード及び役場周辺までの進捗はどうか伺います。</p> <p>西地区区画整理は、浦添市側のモノレール延伸の状況に比較して遅れているのではないかと。又、浦添・西原線の整備は進んでいますが、状況はどうか伺います。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>⑨ 屋比久 満 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 西原まつり中止について</p>	<p>10月28日、29日に予定していた西原まつりが台風接近により、2期連続で中止になり、職員・町民も楽しみにしておりましたが残念でなりません。中止決定は25日だったと思いますが、以下について質問します。</p> <p>(1) まつり運営事業費1,635万円で、うち沖縄振興特別推進交付金が1,308万円ですが、中止になったので交付金は全額返還になるのか伺います。</p> <p>(2) 保険を掛けていたと思いますが、保険金で戻金はいくら戻ったのか伺います。</p> <p>(3) 中止によるイベント会社や業者に支払った違約金等があったのか、違約金額を伺います。</p>	<p>町 長</p>



2. 防災マップについて	<p>美咲自治会も今年4月から自主防災組織を立ち上げておりますが、会議の中で、西原町地域防災計画は作成されており、防災マップや小波津川ハザードマップはありますが、津波避難所や津波避難ビルの表示がありません。我謝、兼久、小那覇等の地域は海拔5m以下であります。以下について質問します。</p> <p>(1) 町内で津波時の避難場所は、何ヶ所あるのか。また、津波避難ビルは何ヶ所あるのか伺います。</p>	町 長
3. 温泉水について	<p>今年5月から、合同資源（本社東京）と祭温（本社那覇市）が小那覇地区で地下資源の試掘調査を実施していたが11月に、水溶性天然ガスを確認したとの新聞報道があり、現地に出向き確認したところ約50度の温泉水も湧き出ている。また東崎公園地先で第2号井の開坑式が行われ試掘試験の準備に入っております。以下について質問します。</p> <p>(1) 今後、本町としてMICE関連のホテルも近くで予定されていますが、合同資源とタイアップして、温泉水の活用を考えているか伺います。</p>	町 長
4. MICEについて	<p>沖縄県と東海岸地域サンライズ推進協議会で作る「大型MICEエリア振興に関する協議会」の第2回会合が10月31日に県庁で開催されました。</p> <p>MICE施設周辺のまちづくり計画や道路整備の取り組み状況を確認して、町づくり計画に関しては、県と西原町、与那原町それぞれのマスタープランを踏まえながら連携することで合意したとありますが、以下について質問します。</p> <p>(1) 西原町は11月にも大型MICE施設エリア周辺の都市計画を策定予定と新聞報道にありましたが策定したのか伺います。また、作成してあれば、公表してもらいたい。</p> <p>(2) 会合の中で、県から着工予定時期についての具体的な話があったのか伺います。</p>	町 長

<p>5. カーブミラー破損について</p>	<p>(3) 後背地の土地利用について、地権者にアンケートを実施しておりますが、どのような土地利用について意見があったのか伺います。また、本町の用途見直しについて進捗状況を伺います。</p> <p>去る10月の台風で我謝810番地内にあるカーブミラーが錆びて折れたので、担当課に問合せしておりますが、1か月以上カーブミラーが無い状態で交通安全上危険であると、地域住民から苦情がありました。以下について質問します。</p> <p>(1) 現場はT字路になっており、安全が確認できず、事故につながりかねないので危険である。復旧時期はいつになるか伺います。</p> <p>(2) このカーブミラーは個人の敷地内に設置されており移設をお願いしているがどうなっているのか伺う。</p>	<p>町 長</p>
<p>6. 海外移住者子弟研修について</p>	<p>海外移住者子弟研修が休止されて1年になるが以下について質問します。</p> <p>(1) 現在どのような見直し計画を検証しているのか伺います。</p> <p>(2) 再スタートに向けての進捗状況を伺います。</p>	<p>町 長</p>

質問者	⑩ 喜納昌盛議員	質問の相手
1. 次年度の予算編成、事業計画について	<p>(1) ここ数年、予算編成時の歳入歳出の乖離が10億円以上ある。国保の赤字問題が大きいのは理解するが、財源不足の他の要因は何か。</p> <p>(2) 次年度は財政調整基金が使えないとなると事業の大幅な整理統合、廃止等、又は人件費の削減しか考えられない。町長の思い描く行財政改革、財政の健全化とは。そしてその政策は何か。</p> <p>(3) 実行計画の毎年ローリング方式に基づく事業の精査点検の現状はどうなっているか。</p> <p>(4) 具体的な事業の統廃合の計画、又、臨時、嘱託を含めた職員数の見直し、或は配置計画はあるのか。</p> <p>(5) 建造物や道路整備事業で、継続、今後新規予定の優先順位計画は定めているのか。</p>	<p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p> <p>町長</p>
質問者	⑪ 与儀清議員	質問の相手
1. 町内の地下資源開発について	<p>(1) 2016年6月16日沖縄タイムスの紙面で、合同資源、祭温の2社による県内初の民間主導による水溶性天然ガスとヨウ素の試掘調査が行われると発表があったから、1年半が経った。</p> <p>ヨウ素は世界的にも、日本、チリなどに偏在する貴重な資源であり、ヨウ素はうがい薬や液晶テレビの偏光フィルムの素材などに利用され、工業用需要が高まっているとのことであり、町長も積極的にかわり、協力している新産業に期待も高まるわけであるが、その事業化の可能性と将来の展望を伺う。</p> <p>(2) 西原温泉の現状は。今回の試掘との関連性は。</p>	町長

<p>2. 税制について</p>	<p>町財政の苦しいおり、平成 28 年度の町県民税の滞納処分の実績 137 件との発表があった。それでお聞きします。</p> <p>(1) 町県民税の納付率は何%か。</p> <p>(2) 差押執行 137 件は滞納分の何%にあたるか（金額で）</p> <p>(3) 町県民税の上位 3 位までの高額課税額と納税義務者 1 人当りの平均額は。</p> <p>(4) 土地、家屋の固定資産税額とその納付率は。 また、その土地、家屋の固定資産税を払っている所帯数は。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 町民陸上競技場（サッカー）の利用について</p>	<p>(1) 子供達のスポーツ離れが言われる中、私は 3 月議会においても町内小学校の町民陸上競技場（サッカー）の利用が、昨年度 4 回しか利用されておらず、町内学生の利用拡大の推進をお願いした。そして、西原東 F C 主催で西原の小学校では、初めて“西原オレンジカップ”を開催しました。台風 21 号の影響で天気が心配される中、無事何事もなく、大成功というかたちで終えることができました。ただ、大変残念な事は、料金が半額ではなく、2,000×9 で 18,000 円だった事であります。そこで、お聞きします。町民と町外の利用に対する確固たる規約があれば示していただきたい。</p> <p>(2) 今年度の清水エスパレスのキャンプ期間は、何日～何日までで、その拘束される期間は、何日～何日までなのか。そして、その料金は。</p> <p>(3) 今年度の東京ヴェルディのキャンプ期間は、何日から何日までで、それで拘束される期間は何日から何日でその料金は。</p>	<p>教育長</p>
<p>4. 害虫問題について</p>	<p>町内のアカバナー、パパイヤなどが壊滅的なダメージを受けているが原因は。どのような対策を講じているのか。</p>	<p>町 長</p>

<p>5. 火災問題について</p>	<p>(1) 冬場は火災の時期でもあり、平成 18 年 6 月から住宅用火災警報器が新築住宅に義務づけられ、平成 23 年 5 月 31 日までは既存住宅にも設置するはずであったが、45%ということで、まだまだであり、特に東部消防は設置率が 39%で最下位という事でありますので、お聞きします。</p> <p>ア. その原因と対策は。</p> <p>イ. 設置場所は。一家に何ヶ所。</p> <p>ウ. 価格は。何年もつのか。</p> <p>(2) 火災での消防車の出動は年何回か（ここ 10 年間）</p> <p>(3) 放火は年間何件あったのか。その対策は。</p>	<p>町 長</p>
<p>6. 公園管理について</p>	<p>(1) 町内の公園クズかごの設置数とその回収はどのようにおこなっているか。</p> <p>(2) トイレの管理、清掃はどうなっているか。</p> <p>(3) 津波花児童公園の芝が波うっているとの事だが改善は可能か。</p>	<p>町 長</p>
<p>7. 指定管理の建物について</p>	<p>津波花の管理施設が 9 月 22 日の夜の大雨で雨漏りがしたとの事だが、修理・改善はどこが行うべきか。築 20 年のコンクリート造で雨漏りがするというのは、工事に不備があったのでは。</p>	<p>町 長</p>
<p>8. 火葬場問題と関連事項について</p>	<p>(1) 沖縄タイムスの記事によると 2012 年～2016 年間で 5 年間で県内市町村が火葬した 65 歳以上の高齢者数が 161 人おり、その内の 9 割超の 149 人の親族が引き取りを拒否し苦慮しているとの事である。町内において、そういう事例はないか。また、その対策は。</p> <p>(2) 火葬場建設の進捗状況は。</p>	<p>町 長</p>

質問者	⑫ 宮 里 洋 史 議 員	質問の相手
1. 町興し	<p>様々な町興しがある中で、西原町の一番は西原まつりだ と思う。2年に一度のこの祭りには各種団体・大勢の町内 外の参加者で賑わいを見せてきた。しかし近年はここ6年 間で1度しか開催できておらず、貴重な伝統・文化の披露 の場がなくなるというのはとても残念でならない。</p> <p>(1) 毎年開催をしてはどうか</p> <p>(2) 西原産業祭りと同日開催してはどうか</p> <p>(3) 祭り業者選考委員会のメンバーの構成は。</p>	町 長
2. 子ども医療 費助成制度の国 保ペナルティ	<p>平成30年4月から未就学児童対象分を廃止する予定で あると聞いているが、廃止されることで、現物給付方式が 導入できると考えるが現状はどうか。</p>	町 長
3. 町財政	<p>(1) 町財政は厳しいと何度も議論になる状態である。町 財政の明確な把握の為に複式簿記の導入は必須であると 考えるがどうか。</p> <p>(2) 11月27日議員への説明会の資料「各年度の予算要 求における乖離縮減方法」について、平成27年度から29 年度までの歳出削減事業を伺う。また、今後の財政圧縮プ ランの内容を伺う。</p> <p>(3) ふるさと納税の進捗状況を伺う。</p>	町 長
4. 放課後児童 クラブ	<p>(1) これから更にニーズが高まっていくことが予想され るが、現在の取組みと今後の取組みについて、どのように 考えているか。</p> <p>(2) 放課後児童クラブ入所に関するニーズ調査が必要と 考えるがどうか。</p>	町 長

質問者	⑬ 儀 間 信 子 議 員	質問の相手
1. 次年度の予算編成について	<p>厳しい財政状況と言われるが</p> <p>(1) 対応策は。</p> <p>(2) 状況を打破する為には、大胆な歳出削減も必要。だが、一方では大蛇を振う英断も必要と考える。例えば事業等の中止、見直し、縮小、先延ばし等。公約に臆する事なく、時と場合によっては現況の財政に見合ったやり方も必要なのではと考えるが。</p> <p>(3) 中止せざるを得ない事業もあるか。</p> <p>(4) 厳しい財政状況の中で農産物流通・加工・観光拠点施設建設は計画どおりすすめる事ができるのか。</p> <p>(5) 町民にはどのような影響が考えられるか。</p> <p>(6) 補助金の先年度との比較について（見直し等についても聞く）</p>	町 長
2. 企業誘致について（コンサルへの委託）	<p>なぜ実現をみないのか。かなりの問い合わせがあると聞くが。恒久的な自主財源の確保の観点から誘致の環境整備は、最重要課題と考える。本町への進出希望の理由は特異な利便性にあると思う。誘致可能な土地にするには、用途地域の見直し、また都市マスタープランの見直し等、クリアしなければならない事がたくさんあると思う。本町が企業の誘致を必要としている現況、将来に向けた適切な土地利用の計画を詳細に書きまとめ（雇用効果、税収の面等）それを基に県に申請する。</p> <p>(1) その申請する書類の書きまとめをその道に精通したコンサルに委託する事もいいのではないか。</p> <p>(2) 現在の町の取り組み状況</p> <p>(3) 他の市町村の状況は。</p>	町 長

3. 区画整理事業について	徳佐田地区の土地区画整理事業の現在の進捗状況は。	町 長
4. 教育行政	<p>教職員の働き方の見直し</p> <p>超勤の原因を見出し、負担軽減が図られたか。</p> <p>(1) どのような形で表れているか現況を聞く。</p> <p>(2) 病気休職者の現況は（町内） 復職の目途は。現在の状況は。</p> <p>(3) 部活動の顧問は、教職員にとって大きな負担であると言われている。教職員の職務の範疇か。</p> <p>(4) 部活の顧問をする、しないの選択権を与えたら部活は成り立たないか。</p> <p>(5) 町内各学校の部活動の現況は。生徒（本人）、保護者（送迎等）で大きな負担と言われるが。</p>	教育長
5. 認知症対策について	現在の取り組み状況を聞く。	町 長



質問者	⑭ 前 里 光 信 議 員	質問の相手
1. 町政について	<p>(1) 町長の選挙公約の実行状況について、今、どのような実情にあるか質問します。</p> <p>(2) 環境問題の中で特に家庭のゴミ処理は大きな課題だと思います。そこで宮古島市では目の悪い市民の為にゴミ袋に約半数は点字で袋のあけ口等の表示をしていますが、それを採用することについてどう思いますか。又、その点字については福祉施設で軽度の作業なので、障害のある方々の就労の機会となっていてダブル効果があります。実行する方向で検討出来ないか質問します。</p> <p>(3) 農業の振興について質問します。農業の基礎的条件である基盤整備事業が西原町は少ない。当局はどう考えているか。又、農業の担い手確保についてどうとり組む予定か。</p> <p>(4) 県内の他の市町村では農業用水の提供が出来る施設があり、雨の少ない時期に農家に大きな支援になっている。西原町でもそのような施設を設ける計画はないのか。</p> <p>(5) 西原町が計画している農水産物流通・加工・観光拠点施設では、西原町の農水産物はどの程度(%)提供出来ると予測していますか。</p> <p>(6) 最近西原町内で、交通死亡事故が発生したりしている。その主な原因はどうなっているか。その防止策として、どのようなことが考えられるか。</p> <p>(7) 平成 22 年の簡易生命表によると、日本人の平均寿命は男性が 79.64 歳、女性が 86.39 歳です。(生命保険文化センター調べ) 我が西原町の町民はどうなっているか。</p>	町 長
2. 教育行政について	<p>(1) 西原町は学童保育の実状について町の支援等も含めて質問します。</p>	教育長 町長

	(2) 学校給食は給食費値上げを実施しましたが、その内容はどの程度改善されているか。又その給食費の徴収はうまくいっていますか。	教育長
質問者	⑮ 大 城 誠 一 議 員	質問の相手
1. 子ども・子育て支援について	<p>(1) 本町の「ゆいまーるにしはらわらびプラン 2015」では、本町の教育・保育の量の見込みの中で平成 29 年度の計画として保育(所)を希望する幼児は 1 2 8 9 人又学校教育を希望する幼児 4 0 1 人と見込んでいる。</p> <p>①平成 2 9 年度におけるそれぞれの人数について伺う。</p> <p>②西原町には公立保育所 1 園、認可保育園 8 園、小規模保育園 2 園、企業内保育園 1 園となっている。それぞれの入所人数について伺う。</p> <p>③平成 27 年度、28 年度、29 年度の年度当初待機児童数について伺う。</p> <p>④待機児童解消については、認可園の増設と同様に保育士の人材確保が重要である。その施策について伺う。</p> <p>(2) 平成 29 年 11 月 16 日の沖縄タイムス紙面に「5 9 人継続入園できず」の掲載があった。 これは、入所選定に於いて在園児と新規乳幼児を同列で選定したことによるものである。 この在園児選考を本町も実施している。</p> <p>①これまでに在園児が継続入園できなかった事例があるか伺う。</p>	町 長 教育長

<p>2. 新3学期制への移行について</p>	<p>② また30年度入園児の選考方法はどのようにしたのか伺う。</p> <p>③ 報道では「在園児選考」を実施しない市町村がある。本町の今後の対応について伺う。</p> <p>(3) 幼稚園と保育所の有機的な連携体制構築として、認定こども園の新規参入の推進及び支援や普及に関する方法等について検討を行うとあるが、その取り組みについて伺う。</p> <p>(1) 2学期制検証にかかるアンケート調査のとりまとめ内容をもとに確認いたします。</p> <p>アンケート調査協力依頼文書中に、本町においては、子ども達や教職員に精神的なゆとりをもって、子どもと教職員が触れ合う時間を多くし、子どもたちの生きる力をはぐくむことを目指して平成19年4月1日から2学期制を実施している。</p> <p>アンケートを実施する中で2学期制導入時に課題として懸念されていた対応について次の記述がある。</p> <p>○2学期制になると通知表が2回になり、成果の把握が難しくなるのでは。</p> <p>《対応》夏休みや冬休み前の保護者会で学習の様子を詳しく伝える。</p> <p>○定期テストの範囲が広がり、子どもへの負担が増え、学力が低下するのでは。</p> <p>《対応》定期テストの他に、単元テストを実施し、テストの範囲が広がらないようにする。</p> <p>① この記述の対応について各学校においてどのように実施しているのか伺う。</p> <p>② 平成29年9月11日の日本教育新聞に「1学期に結果提供」と掲載された。この記事によると、文科省は全国学力・学習状況調査の結果提供日を、来年度から7月中・下旬に早めることを決めた。1学期中に学校や教育委員会に結果</p>	<p>教育長</p>
-------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------

	<p>を提供することで、子どもが夏休みの宿題で苦手分野の克服をはかったり、教員が夏季休業中に指導改善策を考えたりできるようにするとある。</p> <p>ア. 長期休暇前に評価を行い課題を明確にすることは、学習の振り返り、苦手克服を図るうえから、こどものまなびにとってたいせつである。保護者からも 3 学期制にして細かく区切って、努力した成果を自覚させたい等の意見が多数ある。このようなことから新 3 学期制への移行を提案する。については、教育長の見解を伺う。</p>	
質問者	⑩ 長浜 ひろみ 議員	質問の相手
1. 年金について	<p>(1) 年金受給資格が 25 年から 10 年に短縮された事について本町の取り組みを伺う。</p> <p>ア. 対象者数</p> <p>イ. 対象者に対する手続きの支援方法など</p> <p>ウ. 対象者の手続きもれはないか</p>	町長
2. 保育行政について	<p>(1) 各保育園の待機児童の現状を聞く。</p> <p>(2) 公立、認可保育園の保育士の確保策。</p> <p>(3) 衆議院選挙の公約である幼児教育の無償化が今後進められると、本町の国基準保育料と町基準保育料の法定外負担の過去の 3 年間の実績を聞く。</p>	町長

3. 教育行政について	<p>(1) 県教育委員会は、平成 28 年度沖縄県児童生徒の生活実態調査を発表しているが、結果についての見解を伺う。</p> <p>(2) それを生かした本町の取り組みはあるか伺う。</p> <p>(3) 教育現場における自殺予防対策を伺う。</p> <p>(4) 小中学校での ICT 教育の現状を伺う。 ア. ICT 教育のメリット・デメリットを聞く。</p>	教育長
-------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----